

登録地域建造物資産



第145号

大須演芸場

おおすえんげいじょう

所在地	中区大須二丁目19-39
年代	昭和37年築
用途	演芸場

中区大須にある演芸場で大須観音のすぐそばにあり、中京圏で唯一の寄席として知られ、戦後の名古屋でほぼ唯一の常打ちの寄席です。常打寄席所として連日連夜の賑わいを見せていましたが、経営体制や建物の老朽化などで閑古鳥が鳴く状況になり、平成26年2月に一度閉館になりました。しかし多くの関係者の協力と知恵を得て、大改修工事を行い、大須と演芸を愛する強い気持ちの同志が新たに集い、伝統と変革、そして継続を掲げ新生大須演芸場が開場しました。現在は大入り袋が出るなど順調に継続中です。

